

©Witcar Zdrojewski

アンドレイ・ボレイコ (指揮)  
ワルシャワ・フィル芸術監督

Andrzej Boreyko, Conductor  
Artistic Director of Warsaw Philharmonic

©Michał Zagórny

PROGRAM

ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11

Chopin: Piano Concerto No.1 in E minor, Op.11  
<Piano> Masaya Kamei

<ピアノ> 亀井聖矢

ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 Op.92

Beethoven: Symphony No.7 in A major, Op.92

ロン・ティボー国際音楽コンクール優勝、  
今をときめく亀井聖矢がポーランドの名門オケとショパンを演奏する!

ワルシャワ  
フィルハーモニー  
管弦楽団

亀井聖矢 (ピアノ)

Masaya Kamei, Piano

©Yuji Ueno

2024. NATIONAL PHILHARMONIC ORCHESTRA

2/7 (水) 14:00開演  
13:20開場  
15:20終演予定  
※途中休憩なし

サントリーホール

2:00p.m., Wednesday, February 7, 2024 at Suntory Hall

東京外口「溜池山王」駅 13番出口 徒歩10分  
東京外口「六本木一丁目」駅 3番出口 徒歩5分

全席指定 S席¥12,000 A席¥10,000 B席¥8,000 C席¥6,000 ※料金には消費税が含まれています。

※割引チケットにつきましては裏面をご覧ください。※先行販売等で満席になった席種は以降販売されない場合がございます。

[お申込み] ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 suntory.jp/HALL

◎ チケットぴあ t.pia.jp [コード:249-977] ◎ イープラス eplus.jp ◎ ローソンチケット l-tike.com [Lコード:32933]

主催:ジャパン・アーツ 後援:ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター

9/16 (土) 10:00~発売

ジャパン・アーツぴあオンラインチケット  
[抽選]9月1日(金)10:00 ~ 9月6日(水)  
[先着]9月9日(土)10:00 ~

1901年創設の伝統あるオーケストラ、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団が、音楽監督のアンドレイ・ボレイコとともに来日公演を行う。

ポーランド人の父とロシア人の母のもとサンクトペテルブルクに生まれたボレイコが同オーケストラの音楽監督に就任したのは、2019/2020シーズンのこと。以来そのシャープかつ的確なタクトで、ワルシャワ・フィルとの信頼関係を深めてきた。日本人の入賞でも話題となった2021年のショパン国際ピアノコンクールでは、ファイナルにおけるショパンのピアノ協奏曲で、若いピアニストたちを支える重要な役割を経験した。十人十色のショパンの解釈をしっかりと聴き、若者のやりたいことを尊重してオーケストラを寄り添わせる手腕は見事だった。

その意味で、今回のソリスト——今、日本で人気上昇中の若きピアニスト、亀井聖矢とボレイコがどのようにコミュニケーションを取り、どんなショパンのピアノ協奏曲第1番を演奏するのかは、とても楽しみなところ。

華やかな音と圧倒的な技巧を持つ亀井は、2022年秋にパリで行われたロン・ティボー国際コンクールのピアノ部門で優勝し、世界におけるさらなる躍進が期待される若手だ。この秋からはヨーロッパでの留学生生活をスタートさせる。最近、ピアニストとしてのさらなる成長を目指し、コンクールへの挑戦も視野に入れながらショパンに集中して打ち込んでいるという。ショパンの国のオーケストラは亀井に何を与え、また逆に、亀井はオーケストラをどう刺激するのだろうか。この共演は、今聴いておくことがあとで貴重な思い出となるかもしれない。

あわせてワルシャワ・フィルが演奏するのは、ベートーヴェンの交響曲第7番。ワーグナーが“舞踏の聖化”と評したことで知られるこのマスターピースで、ボレイコの聡明な音楽性、あたたかさとしつこさを持つオーケストラの美点が発揮されることだろう。

名曲揃いのプログラムで、ポーランドが世界に誇るオーケストラの多彩な魅力を体感しよう。

音楽ライター 高坂はる香



©T.Yashiro

アンドレイ・ボレイコ(指揮)  
ワルシャワ・フィル芸術監督  
Andrey Boreyko, Conductor  
Artistic Director of Warsaw Philharmonic

2022/23年シーズンはワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団の音楽・芸術監督に就任して4シーズン目となる。22年9月にはレジデント指揮者を務めるミラノ・ヴェルディ響のシーズン・オープニング公演をスカラ座で指揮した。

近年のハイライトにはワルシャワ・フィルとのスペインツアー、ロシア国立響とのドイツツアー、スカラ・フィルとの欧州ツアーのほか、ロイヤル・スコティッシュ管、ケルン・ギルツェニヒ管、ベルリン放送響、ウィーン放送響、RAI国立響、クラーヴランド管、シカゴ響、ダラス響、サンフランシスコ・フィル、ニューヨーク・フィル、ロサンゼルス・フィルなどに客演している。また今後、ハンブルク・フィル、ロンドン・フィル、ブラハ響などに再客演する。

これまでにベルリン・フィル、シュターツカペレ・ドレスデン、ゲヴァントハウス管、ウィーン響、ミュンヘン・フィル、コンサートハウス管、パリ管、ロンドン響、フィルハーモニア管などに客演したほか、イェナ・フィル、ウイニベグ響、バルン響、デュッセルドルフ響、ハンブルク響、ベルギー国立管、ネイブルズ響の首席指揮者や音楽監督を歴任している。



©T.Yashiro

亀井聖矢(ピアノ)  
Masaya Kamei, Piano

2022年、ロン・ティボー国際音楽コンクールにて第1位を受賞。併せて「聴衆賞」「評論家賞」の2つの特別賞を受賞。2001年生まれ。4歳よりピアノを始める。2019年、第88回日本音楽コンクールピアノ部門第1位、及び聴衆賞受賞。第43回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、及び聴衆賞受賞。2022年、マリア・カナルス国際ピアノコンクール第3位受賞。ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。

これまでに、N響、読響、東響、東京フィル、日本フィル、新日本フィル、東京シティフィル、関西フィル、京響など、国内の主要オーケストラと共演。テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK「クラシック倶楽部」などメディア出演も多数。これまでに、青木真由子、杉浦日出夫、上野久子、岡本美智子、長谷正一の各氏に師事。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、飛び入学特待生として桐朋学園大学に入学し、2023年3月に同大学を首席で卒業。2023年には、文化庁長官表彰(国際芸術部門)、出光音楽賞、岐阜県芸術文化奨励賞、愛知県芸術文化選奨文化新人賞を受賞。2021~2022年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。第51回公益財団法人江副記念リクルート財団奨学生。



©Witold Zdybowski

ワルシャワ国立  
フィルハーモニー管弦楽団  
Warsaw National Philharmonic Orchestra

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団は、1901年新たに建設されたフィルハーモニーホールに柿落しとして最初の公演を行った。指揮は楽団の共同創設者にして初代音楽監督兼常任指揮者のエミール・ムリナルスキ、ピアノ独奏はイグナツィ・ヤン・パデレフスキであった。第一次世界大戦前から第二次世界大戦までの間に、ワルシャワ・フィルはすでにポーランド音楽界の中心的存在、そしてヨーロッパの音楽界においても主要な団体のひとつとなっていた。第二次世界大戦直後、本拠地フィルハーモニーホールが再建され、楽団には国立管弦楽団の称号が与えられた。これまでにヴィトルド・ロヴィツキ、ボードガン・ヴォディチコ、カジミエシュ・コルト、アントニ・ヴィット、ヤツェク・カスプシクが芸術監督を務め、2019/20年シーズンより音楽監督及び芸術監督にアンドレイ・ボレイコが就任している。

今日、ワルシャワ・フィルは世界的人気と高い評価を確立。5つの大陸で140以上のコンサートツアーを行い、世界の主要なコンサートホールで演奏している。ショパン国際ピアノコンクールや“ワルシャワの秋”現代音楽祭でも定期的に演奏を続けている。

## NATIONAL PHILHARMONIC ORCHESTRA

### ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 その他来日公演日程

- 2月4日(日)\* ザ・シンフォニーホール [問] ABC チケットインフォメーション 06-6453-6000  
2月5日(月)\* アクロス福岡シンフォニーホール [問] アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112  
※2月7日(水)\* サントリーホール [問] ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212  
2月8日(木)◎ サントリーホール [問] ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212  
★ブルース・リウ出演 ◎ラファウ・プレハッチ出演 ※本公演を含む昼夜2公演開催

〈特別割引チケットのお知らせ〉(ジャパン・アーツぴあコールセンター及びジャパン・アーツぴあオンラインチケットで受付)

- ◎シニア割引(65歳以上):S席とA席を¥1,000割引でお求めいただけます。
- ◎学生割引(社会人学生を除く公演当日25歳までの学生):各ランクを半額でお求めいただけます。残席がある場合に限り、1月7日(日)10:00より受付を開始します。当日は学生証を提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツぴあコールセンターのみで受付)

〈次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めくださいませ〉①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

世界を席卷するソリストたちを迎えて、4年ぶり待望の来日! 感動の再共演が実現!

# ワルシャワ フィルハーモニー 管弦楽団

2024.

**2/7(水)** 19:00開演  
18:20開場 21:00終演予定

7:00p.m., Wednesday, February 7, 2024 at Suntory Hall

ショパン:ポーランドの民謡による大幻想曲  
イ長調 Op.13

〈ピアノ〉ブルース・リウ

Chopin: Fantasy on Polish Airs in A major, Op. 13

〈Piano〉 Bruce Liu

ショパン:ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 Op.21

〈ピアノ〉ブルース・リウ

Chopin: Piano Concerto No.2 in F minor, Op.21

〈Piano〉 Bruce Liu

ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 Op.92

Beethoven: Symphony No.7 in A major, Op.92

**2/8(木)** 19:00開演  
18:20開場 21:00終演予定

7:00p.m., Thursday, February 8, 2024 at Suntory Hall

ルトスワフスキ:小組曲

Lutoslawski: Little Suite

シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 Op.54

〈ピアノ〉ラファウ・ブレハッチ

Schumann: Piano Concerto in A minor, Op.54

〈Piano〉 Rafal Blechacz

ブラームス:交響曲 第2番 ニ長調 Op.73

Brahms: Symphony No.2 in D major, Op.73

## サントリーホール

東京メトロ「溜池山王」駅 13番出口 徒歩10分

東京メトロ「六本木一丁目」駅 3番出口 徒歩5分

**2/11(日・祝)** 14:00開演  
13:15開場 16:00終演予定

2:00p.m., Sunday, February 11, 2024 at Yokohama Minato Mirai Hall

ショパン:ポーランドの民謡による大幻想曲 イ長調 Op.13

〈ピアノ〉ブルース・リウ

Chopin: Fantasy on Polish Airs in A major, Op. 13

〈Piano〉 Bruce Liu

ショパン:ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 Op.21

〈ピアノ〉ブルース・リウ

Chopin: Piano Concerto No.2 in F minor, Op.21

〈Piano〉 Bruce Liu

ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 Op.92

Beethoven: Symphony No.7 in A major, Op.92

## 横浜みなとみらいホール

みなとみらい線「みなとみらい」駅 クイーンズスクエア横浜連絡口 徒歩3分

文化庁

劇場・音楽堂等の  
子供鑑賞体験支援事業(対象:横浜公演)

©Wictor Zdrojewski

アンドレイ・ボレイコ(指揮)

ワルシャワ・フィル芸術監督

Andrey Boreyko, Conductor

Artistic Director of Warsaw Philharmonic

©Michał Zagórny

ブルース・リウ(ピアノ)

Bruce Liu, Piano

(2月7日、11日出演)

©Yanzhang

ラファウ・ブレハッチ(ピアノ)

Rafal Blechacz, Piano

(2月8日出演)

©Christoph Küstlin

SY¥15,000 AY¥12,000 BY¥9,000 C¥6,000 (税込)

※料金には消費税が含まれています。※割引チケットにつきましては裏面をご覧ください。

※先行販売等で満席になった席種は以降販売されない場合がございます。

[お申込み]

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 [www.japanarts.co.jp](http://www.japanarts.co.jp)

神奈川芸術協会(横浜のみ) 045-453-5080 [kanagawa-geikyo.com](http://kanagawa-geikyo.com)

サントリーホールチケットセンター(東京のみ) 0570-55-0017 [suntory.jp/HALL](http://suntory.jp/HALL)

横浜みなとみらいホールチケットセンター(横浜のみ) 045-682-2000 [minatimirai.pia.jp](http://minatimirai.pia.jp)

◎ チケットぴあ [t.pia.jp](http://t.pia.jp) [Pコード:249-977(東京)、251-161(横浜)]

◎ イープラス [eplus.jp](http://eplus.jp)

◎ ローソンチケット [l-tike.com](http://l-tike.com) [Lコード:32933(東京)、35379(横浜)]

一般発売 9/16(土)10:00~

主催:ジャパン・アーツ(東京) / 神奈川芸術協会(横浜)

後援(東京):ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター

協力:ユニバーサル ミュージック、横浜みなとみらいホール(横浜)

ジャパン・アーツぴあオンラインチケット

[抽選]9月11日(金)10:00~9月6日(水)

[先着]9月9日(土)10:00~

20世紀の始まりとともに創設され、数々の名演奏家との共演の歴史を積み重ねてきた、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団。ピアニストのための世界最高峰の登竜門、ショパン国際ピアノコンクールのファイナルで共演するオーケストラとしてもお馴染みの彼らが、2019/2020シーズン以来音楽監督を務めるアンドレイ・ボレイコとともに、久しぶりに来日する。

ソリストは、すでにボレイコと共演経験もある歴代のショパンコンクール優勝者たち。

2021年の覇者で、一躍世界の注目を集めるソリストとなったブルース・リウは、コンクールでは披露していないショパンの協奏曲の作品に挑む。演奏機会の少ない「ポーランドの民謡による大幻想曲」は、ショパンが20歳ごろに書き上げた作品。民族舞曲の要素がふんだんに取り入れられ、リズムカルで同時に甘美な歌にも溢れる。あわせて同じ頃に書かれたピアノ協奏曲第2番も演奏される。リウの生命力あふれるピアノは、若きショパンのパッションをどのように表現するのだろうか。ベートーヴェンの交響曲第7番という、

また別の舞踏のエネルギーを感じさせる作品とともに、華やかな時間を届けてくれる。

また2005年に優勝、ポーランド魂を具現化するような儼く強く美しい音楽で、ショパンの再来といわれたラファウ・ブレハッチは、シューマンのピアノ協奏曲を演奏する。コンクールから18年。時間をかけて大切に深め、またある種の自由に向かってきた彼のピアニズムが、シューマンで花開く。

こちらの公演の冒頭に演奏されるのは、20世紀ポーランドの作曲家、ルトスワフスキの「小組曲」。ポーランド南東部の村の民族音楽に基づき、特別な響きとパワーを持つ。加えてシューマンと関係の深かったブラームスの交響曲第2番で、ワルシャワ・フィルの厚いサウンドも聴くことができる。

ボレイコ率いるワルシャワ・フィルの本領が発揮されるポーランド音楽の魅力、そしてポーランドの聴衆の心を掴んだピアニストたちの音楽性を、多彩なプログラムで味わえる。

## 音楽ライター 高坂はる香



©Michael Zilgorn

**アンドレイ・ボレイコ (指揮)**  
ワルシャワ・フィル 芸術監督  
Andrey Boreyko, Conductor  
Artistic Director of Warsaw Philharmonic

2022/23年シーズンはワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団の音楽・芸術監督に就任して4シーズン目となる。近年のハイライトにはワルシャワ・フィルとのスペイン・ツアー、ロシア国立響とのドイツ・ツアー、スカラ・フィルとの欧州ツアーのほか、ロイヤル・スコティッシュ管、ケルン・ギョルツェニヒ管、ベルリン放送響、ウィーン放送響、RAI国立響、クリヴランド管、シカゴ響、ダラス響、サンフランシスコ・フィル、ニューヨーク・フィル、ロサンゼルス・フィルなどに客演している。また今後、ハンブルク・フィル、ロンドン・フィル、プラハ響などに再客演する。



©Shunshun

**ブルース・リウ (ピアノ)**  
Bruce Liu, Piano (2月7日、11日 出演)

2021年第18回国際ショパン・ピアノコンクールで優勝。その後、パリ・シャンゼリゼ劇場、ウィーン・コンツェルトハウス、ブリュッセル・ボザール、東京オペラシティ、ロイヤル・フェスティバル・ホール等に出演。またワルシャワ国立フィル、ルクセンブルク・フィル、ポーランド国立放送響、N響、ソウル・フィルとも共演。ドイツ・グラモフォン専属アーティスト。ショパン・コンクールのライブ録音を収録したファースト・アルバムはフレデリック賞を受賞、2021年のベスト・クラシックアルバムに選出されるなど国際的に高い評価を受けている。



©Christopher Keelin

**ラファウ・ブレハッチ (ピアノ)**  
Rafal Blechacz, Piano (2月8日 出演)

2005年第15回ショパン国際ピアノ・コンクールで優勝。これまでに、ウィーン楽友協会、ベルリン・フィルハーモニー、コンセルトヘボウなど世界の名だたるホールに出演、また、ザルツブルク、ヴェルビエなど主要音楽祭にも招かれている。デュトワ、ゲルギエフ、ハーディング、P. ヤルヴィ、ルイジ、ナガノ、ネルソンス、プレトニョフ、ウィット、ジンマンなど世界的な指揮者と共演。2010年キジアナ音楽院国際賞(イタリア)を受賞。2015年にはポーランド共和国大統領メダルであるポーランド復興勲章カヴァレルスキ十字勲章を授与された。



©Witold Zdzienicki

**ワルシャワ国立  
フィルハーモニー管弦楽団**  
Warsaw National Philharmonic Orchestra

1901年創立。ワルシャワ・フィルはポーランド音楽界の中心的存在、そしてヨーロッパの音楽界においても主要な団体のひとつである。今日、5つの大陸で140以上ものコンサートツアーを行い、世界の主要なコンサートホールで演奏している。ショパン国際ピアノコンクールや「ワルシャワの秋」現代音楽祭でも定期的に演奏を続けている。ポーランド放送や国営テレビ(TVP)、ポーランド国内外のレコードレーベル及び映画会社との録音も行っている。2019/20年シーズンより音楽監督及び芸術監督にアンドレイ・ボレイコが就任している。

## ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 その他来日公演日程

2月4日(日)★ ザ・シンフォニーホール [問]ABC チケットインフォメーション 06-6453-6000

2月5日(月)★ アクロス福岡シンフォニーホール [問]アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

※2月7日(水)◎ サントリーホール [問]ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

★ブルース・リウ出演 ◎亀井聖矢出演 ※本公演を含む昼夜2公演開催 Twitterでフォローする @Japan\_arts

## 横浜公演(文化庁 劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業) (18歳以下無料) 対象:公演当日、小学1年生~18歳以下 ※限定202席

申込方法等詳細は、神奈川芸術協会ホームページの当公演ページにて、12月以降ご案内いたします。

## (特別割引チケットのお知らせ)

(ジャパン・アーツびあコールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付、横浜公演は神奈川芸術協会でも受付)

◎シニア割引(65歳以上):S席とA席を¥1,000割引でお求めいただけます。

◎学生割引(社会人学生を除く公演当日25歳までの学生):各ランクを半額でお求めいただけます。残席がある場合に限り、1月7日(日)10:00より受付を開始します。当日は学生証を提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名まで割引になります。(東京はジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付、横浜は神奈川芸術協会のみで受付)

(次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めください)①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、お求め頂きたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

## 長年にわたって研究を続けてきた、自身にとって最も大切なショパン作品

### ショパン:ピアノ・ソナタ第2番・第3番

UCCG-45070 MQA/UHQCD ¥3,080(税込)  
2023年2月22日発売

#### 【収録曲】

フレデリック・ショパン

1 ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調 作品35《葬送》

2 夜想曲 嬰へ短調 作品48の2

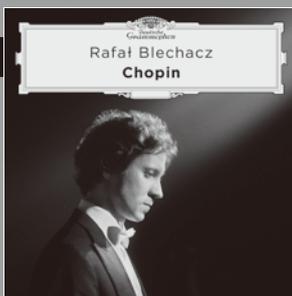
3 ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 作品58

4 舟歌 嬰へ長調 作品60

ラファウ・ブレハッチ (ピアノ)

録音:2021年9月27日-10月1日

テルデックス・スタジオ、ベルリン



Rafał Blechacz

## 2021年ショパン・コンクール覇者、ブルース・リウ初のスタジオ・アルバム!

### ウェイブス〜フランス作品集

UCCG-45085 MQA/UHQCD ¥3,080(税込)  
2023年10月11日(水)発売

#### 【収録曲】

1 ラモー:ガヴオットと6つのドゥーブル RCT 5/7

2 アルカン:舟歌 作品65の6

3 ラモー:未開人たち RCT 6/14

4 ⑧ラヴェル:組曲《鏡》M.43

5 アルカン:イソップの饗宴 作品39の12

6 ラモー:優しい嘆き RCT 3/1

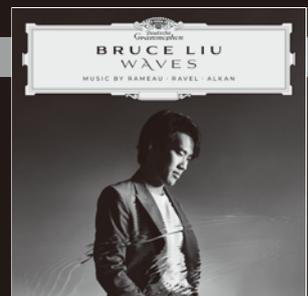
7 ラモー:一つ目の巨人 RCT 3/8

8 ラモー:新クラヴサン組曲 第5番 RCT 6(メヌエットII)

9 ラモー:めんどり RCT 6/12

ブルース・リウ (ピアノ)

録音:2022年11月23日-27日 ベルリン



BRUCE LIU